

「コメ」価格の高騰、備蓄米放出でも止まらず、「コメを買ったことがない・・・
売程ある」と大臣発言。民衆の怒り、かつての「米騒動1918」でも。
5月14日ゼミは、グレーバー『万物の黎明』第4章「自由民、諸文化の起源、そして私的所有の出現」を田中さんの報告で行いました。旧石器時代から人間の祖先が農業以前に世界各地での柔軟な文化的組織を作っていたが、それがどうして閉塞し、特定の個人・集団が他の人々を支配するのか。人口が増えるほど、小さな規模で生活し、長距離の移動。中石器時代に個別の「文化」から料理・服飾・儀式等を行っていた。狩猟採取民の文化圏は広大、農耕人口と結びつき、はるかに広大なテリトリー。ローカルな文化世界の出現、真の不平等をもたらしたのは農耕の発明、土地の所有権を可能にした。物質的余剰から専門技術者・戦士・司祭の登場、さらに商人・法律家・政治家、私的所有出現から「国家」の出現。最初の農耕民から最初の国家へ、約6千年の経過。真に平等社会とは、アメリカ先住民による批判、財産の不平等。女性の自立的な活動から婚姻システムへ。狩猟民と園耕民は、1日2～4時間の「仕事」へ、中世の農奴さへ現代の労働者より労働時間は短かった。北アメリカ・日本での古代狩猟採集民の発見、社会進化を根底から覆す。巨大な土塁の跡、木・石で組み立てたモニュメント、建てられ解体された。先住民には私的所有権は認識されず、ヨーロッパからの入植者は、法的根拠で居住した人々から「土地」を奪った。アメリカ大陸に最初に定住した人間は、陸路で移住したのか、船をつくって海岸線に沿って移動したのか、海面上昇した現代、水中環境調査が進む。資源の豊富な海岸・河口での社会形成、常設の居住地、モニュメント建造、地域特有の料理。日本の縄文遺跡調査では、財宝を発見したが、奢侈品を貴族・エリートが独占した証拠はない。討論では、平等主義的社会とあるが何が平等なのか。物質的余剰、労働時間が1日2～4時間・週3～5日とは短い！土地所有は農耕からか。分配、私的所有の問題。定住、所有は差別へ。真の平等主義とは。ロックの所有権、ルソー・スミスによる不平等。グレーバーからの結論は、あとから。会場参加は川口さん・山口さん・高田、オンライン参加は小野さん・斎藤さん・竹内さん・後藤さん・田中さんの合計8名の参加でした。

* 5月28日(第4週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。
・オンライン情報 Zoom: ID: 872 0545 5671 パスコード: 124475

***** ゼミ日程 *****

5月28日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
佐々木『マルクス 資本論』1編 1章商品 1・2節 報告後藤さん
6月11日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
グレーバー『万物の黎明』5章 いく季節もむかしのこと 報告斎藤さん
6月25日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
佐々木『マルクス 資本論』1編 1章商品 3・4節 報告井貝さん
その後 7/9, 7/23 [アイクルの部屋] 9/10, 9/24, 10/8, 10/22, 11/12, 11/26

◇第三学科事務局/高田好章: ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755
HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso